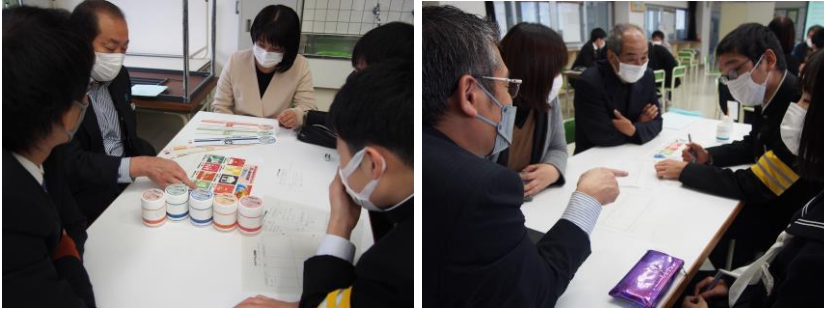


越廼サミットを行いました！

ピクトグラムの活用法についての話し合い



越 DGs の10個のピクトグラムをどのように活用すれば地域活性化につながるのかについて話し合いました。そこで、ピクトグラムのイラストを越廼の特産品に貼るとよいのではないかなどの意見が出されました。また、あるグループでは「**まず地域の方にピクトグラムを知ってもらうこと**」が大切なのではないかという意見も出され、町おこし新聞と一緒にピクトグラムについての広告も地域全体に配布してみようという話をしました。

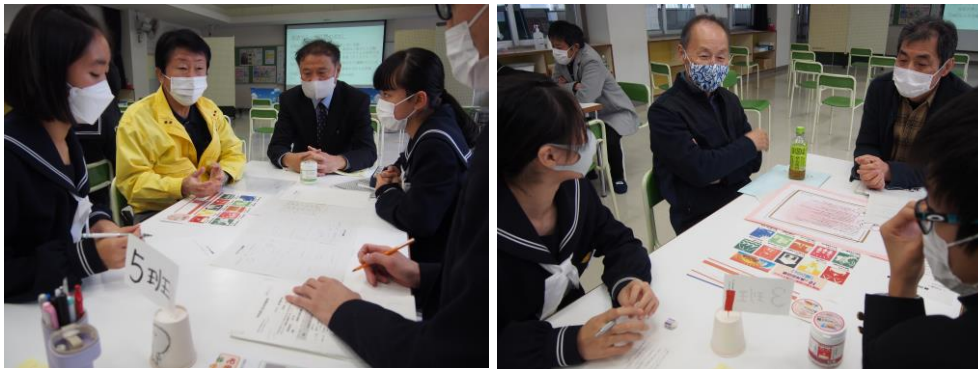
12月5日(日)、越廼中学校で越廼サミットが開かれました。今回の越廼サミットでは、地域の方々と一緒に「越 DGs」について「**ピクトグラムの活用法**」「**越 DGsの目標達成に向けた具体的な取り組み**」の2つの議題をテーマに話し合いました。また、水仙配布で行った「浦越太郎」の発表も行い、地域の方々との関係を深めることができました。

越廼 町おこし新聞

越廼の未来へ発信

発行元 越廼中学校
越廼アンテナ隊
福井市大味町 29-83
電話 0776-89-2045
2021年12月25日発行
【第49号】

今後の「越 DGs」の取り組みについての話し合い



越 DGs の10の目標達成に向けて、今後どのような活動をしていくとよいかについて地域の方々と話をしました。あるグループでは「youtube を使って越廼の行事や自然の良さを配信する」というアイデアや「**越 DGs 緑青 自然をフル活用**」と「**越 DGs 群青 豊かな海に思いやりを**」を組み合わせ、**越廼ならではの体験を考えるとよいのではないか**といった案が出されました。中学生だけでは思いつかないようなことを地域の方と一緒に考えることができ、関係を深めることができる貴重な時間となりました。

越廼サミットで浦越太郎の発表を行いました。水仙配布の時以上にアドリブ連発、みんな全力で楽しみながら演じることができました。会場は笑いに包まれ、地域の方にも高評価をいただき、生徒のみんなの自信につながったと思います。

第2回 浦越太郎「演劇発表会」



感想を教えて！会長！

「地域の方々と話し合いをしたことで、活動の幅が広がりました。地域の方と話し合う機会は少ないので、今回、話し合ったことを今後にかしていきたいと思います。」



地域の外にPRする、最終準備

10月25日(月)、水仙の植え付けを行いました。小学校3・4年生の児童のみなさん、曙保育園の園児たちや地域の方々をお招きし、ポットに水仙の球根を植え付けました。この球根は、越廼水仙部会、水仙の里公園、福井市園芸センターの方から、毎年、提供してもらっており、今年は約700球いただきました。配布用の水仙を準備するため、ポットの底に新聞紙をしき、土を盛り、真っ直ぐになるように水仙の球根を植えました。福井駅前で水仙を受けとってくださる人のことを考え、土の入れすぎやポットの汚れには気を配って丁寧に植え付けることができました。参加してくださったみなさん、ありがとうございました。



ポットに植え付け



植え付けの準備中



出荷の準備中

劇「浦越太郎」、人々を笑いに誘う



①いじめられている亀を…



②ラッパバトルで助けると…



③竜宮城に行くはずが、「磯野家に！」



④もらった玉手箱をパカッ！

2年 丹羽海斗さん(浦越太郎役)

最初は不安でいっぱいでしたが、役を演じる中で、主役としてみんなの心をつかむ技術を身につけることができました。本番は楽しむことができよかったです。

1年 田村心之介さん(子ども役)

役を演じるのはとても大変でした。特に、場の雰囲気良くすることが大切なのだときづくことができました。今回は、2年生みんなで雰囲気を盛り上げてくれましたが、来年は僕たちで頑張るって盛り上げたいです。

水仙配布当日まで約2週間前から本格的に劇の準備を始めました。練習期間が短かったため、最初は厳しいのではないかと思いましたが、1年生にとっては今までにない大きな舞台だったので、劇の間や、声のトーン、人との掛け合いなど意識しなければならぬことが多く、大事なことを覚えるのに必死でした。特に、人に伝わるためにどういう動きをすると良いかという部分にはこだわり、セリフを言うより難しかったです。このように2週間という短い期間で劇を完成することができたのは、みんなで協力したことや練習している時の雰囲気良かったからだと思います。来年は、さらによいものにしていきたいと思っています。

水仙配布でつながる人と人

劇の後、小学生、中学生、地域の方と水仙の配布を行いました。6つのグループに分かれ、ハピテラス内を歩く人に声をかけました。水仙を受けとってくれる方からは「ありがとうございます」と声をかけてもらい、とてもうれしかったです。また、水仙配布の翌日には、水仙を受けとった方からもメッセージを頂くことができました。水仙を配布した成果があったと思います。

はじめまして
11月16日に福井駅で可愛い子供たちから水仙の球根セットをいただきました。突然のプレゼントでびっくりして感謝の気持ちをきちんと伝えられませんでした。帰宅すると丁寧なラミネートやすぐに植えられるようにすべてを用意してくださっていて、とても温かな気持ちになりました。早速プランタで栽培させていただいておりますが数日前に芽が出てきて嬉しく毎朝水仙ちゃんに話しかけています。

私はフリーパティシエです。
何かお菓子のイベント等でお役にたてることがありましたらお手伝いしますのでまたご連絡ください。

いただいた手紙
(一部抜粋)



「越 DGs」を地区に広めよう大作戦!!

一緒に「越 DGs」を活用して越廼地区の活性化に向けて活動をしませんか？越廼中学校では、この持続可能な越廼を目指す「越 DGs」が越廼地区の目標になって、越廼地区の様々な活動につながってほしいと考えています。そこで、地域の方にも、次の3つのステップを通して、「越 DGs」を理解していただき、一緒に活用を目指していきたいと思っています。御協力をお願いします。

ステップ1 「越 DGsについて知ってみませんか」

福井県が主催する「ふるさと福井CMコンテスト」に出品するため、3本のCMを作成しました。アイデアから考え、絵コンテを作成、撮影を行いました。このCMをたくさんの方に見ていただき、「越 DGs」を越廼地区内に広げるだけでなく、他の地域にも広めていきたいと思います。

「越 DGs」のCMのQRコード



1本目

2本目

3本目

ステップ2 「越 DGsを意識して生活してみませんか」

この町おこし新聞の最後のページにある「越 DGs」のページを取り外して、御家庭のよく見える場所（冷蔵庫など）にはってください。日頃から「こんな目標もあるなあ」「少し意識してみようかな」と思ってもらえるとうれしいです。



こんな感じで冷蔵庫にペタッ!

ステップ3 「越 DGsを活用した活動をしていませんか」

ピクトグラムを越廼地区で活用しませんか？一緒に「越 DGs」の普及に協力して下さる方を募集しています。協力を考えている方は下記まで連絡をお願いします。

【連絡先】越廼中学校 0776-89-2045

- ※活動例 「商品にはってみたい」 ・ 「地域の〇〇（場所）に掲示したい」
「越 DGsを使ったものを作ってみたい（バッジ、エコバックなど）」
「越 DGsに関わる活動をしたい」 など